

## 令和8年度主任相談支援専門員養成研修 事前課題

### 【地域援助の具体的展開 演習 4 - 1】

現在、支援を展開しているケースから 2 事例を選定し、事例毎の地域課題を 3 つ以上抽出して下さい。

市区町村：\_\_\_\_\_ 氏名：\_\_\_\_\_

事例 (例)	年齢：46 性別：女 障害名：精神 手帳：1 級 障害支援区分：4 利用福祉サービス：自立生活援助 事例概要：幻覚妄想活発（両親に対する被害妄想もある） 対人関係が苦手でひきこもりがち 両親が亡くなったら単身になるので、孤独感や不安が強い 治療に対しては拒否的だがなんとか服薬はできている お菓子作り、料理、編み物が得意 ニーズ：自分を助けてくれる人がほしい 自分ができることで人に喜んでもらいたい 障害のある人ばかりが集まる場所には行きたくない ※その他、必要と思われる事項
地域課題	① 定期的に誰でも参加できる 40～50 歳代の女子会をしている場所がない ② 手編みの小物をつくるワークショップができるような場所がない ③ 家族と距離を置くための精神障害でも使えるショートステイがない
事例 1	年齢： 性別： 障害名： 手帳： 障害支援区分： 利用福祉サービス： 事例概要： ニーズ： ※その他、必要と思われる事項
地域課題	① ② ③
事例 2	年齢： 性別： 障害名： 手帳： 障害支援区分： 利用福祉サービス： 事例概要： ニーズ： ※その他、必要と思われる事項
地域課題	② ② ④

## 令和8年度主任相談支援専門員養成研修 事前課題

### 【地域援助の具体的展開 演習4-2】

市区町村： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

#### <留意事項>

- ・不明点については市町村行政や基幹相談支援センター等に確認して必ず記載をお願いします。
- ・記載枠が狭い場合には、適宜広げて使用して構いません。

#### 【地域生活支援拠点について】

第7期障害福祉計画の成果目標として、令和8年度末までの目標が、「地域生活支援の充実・各市町村において地域成化支援拠点等を整備すると共にコーディネーターの配置などによる効果的な支援体制及び緊急時の連絡体制の構築を進め、また、年1回以上、支援の実績などを踏まえ運営状況の検証・検討を行うこと」とされています。

(1) 活動する市区町村の地域生活支援拠点の5つの機能(①相談機能 ②緊急時の受け入れ ③体験の機会・場の機能 ④専門的人材の確保⑤地域の体制づくりの機能)整備状況と課題

	整備状況	課題
① 相談機能		
② 緊急時の受け入れ		
③ 体験の機会・場の提供		
④ 専門的人材の確保		
⑤ 地域の体制づくりの機能		

(2) (1) で記入した5つの機能のうち、主任相談支援専門員として、どのような立場や視点で関わろうと思いますか。

### 【個別避難計画について】

災害対策基本法が令和3年に改正（「災害対策基本法等の一部を改正する法律」（令和3年法律第30号）：5月10日公布、5月20日施行）されたことを受け、市町村が事務を行う際の参考としていただけるよう、これまでの「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」を改定・公表しました。

（個別避難計画の作成）

第四十九条の十四 市町村長は、地域防災計画の定めるところにより、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、当該避難行動要支援者について避難支援等を実施するための計画（以下「個別避難計画」という。）を作成するよう努めなければならない。ただし、個別避難計画を作成することについて当該避難行動要支援者の同意が得られない場合は、この限りでない。

(1) 活動する市区町村の個別避難計画の作成状況について

① 対象となる避難行動要支援者数

② 作成数・達成率

③ 作成が進まない課題